わが社の成功事例

（株）地域新聞社　柏支社　営業　田中（たなか）　亜由子（あゆこ）

「女性読者に真に役立つ情報を」
～ピンクリボン運動応援号の発行～

弊社では社会貢献活動の一環として、昨年より『地域新聞・ピンクリボン運動応援号』を発行しております。読者の大半が女性であり、16人に1人の女性が乳がんになるといわれる現在、弊紙が乳がん検診の情報を発信し続けることの意義は大きいと確信しています。

この企画は、社内公募で集ったプロジェクトメンバーを中心に進められました。常日頃「女性読者に真に役立つ情報を発信したい」と考えていた私は、思い切って今年のメンバー募集に手を挙げ、さらにはプロジェクトリーダーという大役を仰せつかりました。

この企画の特色は、紙面全体のカラーをピンクで統一し、記事も全て乳がん関係のものにするというもの。弊社が発行する49エリア・179万部の紙面イメージを統一するというのですから、解決すべき問題もいろいろとありました。中でも苦労をしたのは、全社員に同じ「思い」を持ってもらうことでした。まずは、稿で「乳がん体験記」を募ったり、社員が実際に検診を体験して記事にしたりを行ったり、ピンクリボン運動に関連したキャンペーンを企画してくれたりするクライアントもあったことです。まさに、地域を巻き込んだ運動を展開できたと実感できた瞬間でした。発行後は、読者からお手紙を多数いただきました。「乳がん検診の大切さが分かりました」「今回の記事は本当にためになりました」などの感想が寄せられ、社員は自分達が誰に何を発信しているのかということを肌で感じることができたと思います。

今後は、同号をフリーペーパーによる社会貢献の1つのモデルとしたいと考えています。CSR活動とは本来、企業が本業で培ったノウハウを通じて、より直接的に社会貢献を行っていくことだと考えます。弊社のような媒体社にとって、社会に貢献できるノウハウといえば、地域の人々に真に役立つ情報を伝え続けるということでしょう。読者の声やニーズを感じ取って、社会を変えるための具体的な行動を促すことが、私達の目指すべき社会貢献だと信じています。

プロフィル
昭和61年生まれ。25歳。滋賀県出身。平成22年関西大学卒業、同年地域新聞社入社。趣味はスポーツ観戦とスーパー銭湯めぐり。

企画の内容

＜企画名＞ ピンクリボン運動応援号
＜発行日＞ 2011年10月14日号（ピンクリボン運動月間である10月に発行）
＜企画内容＞ 弊社が発行する『地域新聞』の全エリア（49エリア、約179万部）で実施。紙面のカラーをピンクに、記事の内容も乳がん関係のものに統一。記事コンテンツは「読者の乳がん体験記」「記者の乳がん検診体験」「乳がんに関する座談会」など、読者に乳がんを身近に感じてもらえるものを中心に編集した。